

「母子家庭の母に対する在宅就業支援ブロック別研修会」のご案内

1. 平成21年度母子家庭の母に対する在宅就業支援事業の概要

[事業の目的]

母子家庭の母に対する在宅就業支援事業の実施においては、母子家庭の母の一般の就業者とは異なる特性(子育てと生計の維持の二重の負担を抱える生活実態、少ない就業経験、子育て中であることによる時間的制約、配偶者からの暴力被害者に対する精神的配慮の必要性等)に十分精通するとともに、在宅就業という就業形態が有するメリット(自宅で子育てをしながら就業が可能であること等)や契約のトラブル、業務の情報管理、就業者の孤独感等の課題についての専門的知見等が必要です。

本事業においては、母子家庭の母親に対する多様な働き方としての、在宅就業の普及支援、母子家庭の母親の生活実態を踏まえた在宅就業の確立、業務受発注(業務管理)、作業管理等専門的知見の活用などを検討し、在宅就業を推進して行く上での指針を示すことを目的とします。

[母子家庭の母に対する在宅就業支援ブロック別研修会]の目的

本事業で実施する研修会は、地方公共団体および母子家庭等就業・自立支援センターの職員の方などを中心に、「母子家庭の母親が在宅就業を行うことの有用性」を理解していただくとともに、昨年度厚生労働省の平成20年度の当事業で作成した「在宅就業スキル研修会実施ガイドライン」の内容説明ならびに各地への普及を行いたいと考えております。

2. ブロック別研修会日程

研修会は下記のように全国4箇所において開催いたします。どの研修会でも参加できます。

[実施スケジュール]

開催地区	日程	研修時間	研修会場
大阪	3月19日(金)	10時~16時	クレオ大阪北 研修室 大阪市東淀川区東淡路1-4-21
札幌	3月23日(火)	10時~16時	かでの2・7 1020 会議室 札幌市中央区北2条西7丁目 道民活動センタービル
東京	3月24日(水)	10時~16時	千代田区麹町区民館 B1F洋室B 東京都千代田区麹町2-8
福岡	3月26日(金)	10時~16時	福岡商工会議所博多センター 会議室B1-b 福岡市博多区博多駅前2-9-28

3. 研修会の内容

[研修対象者]

- ・地方公共団体母子就業支援担当者
- ・母子家庭等就業・自立支援センター職員の方
- ・就業支援団体あるいは就業支援を予定している団体の方（NPOなども含む）

在宅就業の普及はこれからですが、行政の方そして就業を支援されている方々には、在宅就業の意義、母子家庭の母にとっての在宅就業のニーズ、在宅就業の実態などをご理解いただき、厚生労働省が進める在宅就業の普及に参加いただきますようお願いいたします。

在宅就業の意義や在宅就業に対するニーズなどを今までの調査結果でご紹介し、母子家庭の母に対してどのような手順で研修会を行えばよいかなど、マニュアルに基づいて研修を行います。

多くの方に声をかけていただき、ご参加いただきますようお願いいたします。

[研修内容]

- ・在宅就業の現状（在宅就業の実態や課題について紹介いたします）
- ・在宅就業に対するニーズ（実態調査、アンケートなどにもとづいたニーズの紹介）
- ・ひとり親家庭の実態と在宅就業の意義や優位性
- ・在宅就業スキル研修会実施要領（資料：実施ガイドライン）

在宅就業者が身につけたいスキル研修を行う際の手順や、研修会開催方法などの実務について研修を行います。

- ・在宅就業者に求められるもの（スキル）
- ・研修会開催方法
- ・研修会実施マニュアル
- ・実務とラーニングの実施方法

利用する資料

- ・在宅就業スキル研修会実施ガイドライン
（H20年度母子家庭の母に対する在宅就業支援事業にて作成済み）
- ・補助資料
在宅就業の現状
在宅就業に対するニーズ
ひとり親世帯の実情

[カリキュラム]

研修日程 平日1日 10時～16時(昼休み1時間)

9:30	研修受付
10:00 ～ 12:00	<ul style="list-style-type: none">・研修会の趣旨説明・在宅就業の現状～発注者の実情や業務の種類について～・在宅就業に対するニーズ・ひとり親家庭の実情
12:00 ～ 13:00	昼休み
13:00 ～ 15:30 (途中休憩)	<ul style="list-style-type: none">・ひとり親家庭にとってなぜ在宅就業なのか・「在宅就業スキル研修」ガイドラインの解説 研修会開催の手順や方法を身につける
15:30 ～ 16:00	<ul style="list-style-type: none">・全体質疑応答
16:00	終了

4. 参加料

無料

5. 参加お申し込み

ブロック別研修参加申し込みについては次ページまたはチラシの参加申込書にご記入の上、FAXまたは必要事項をメールにてお申し込みいただきますようお願いいたします。また、ホームページから申込書をダウンロードしてご記入の上、FAXいただいても結構です。

NPOあごらのホームページのトップページ：<http://www.npo-agera.org>

6. お問い合わせ先

特定非営利活動法人あごら 事務局
東京都江東区潮見2-10-24 カテナビル5F
担当 城 信雄 廣瀬進子
電話 03-3646-8923 FAX 03-3646-8963
URL：<http://www.npo-agera.org>

E-mailでお申し込みの場合

jimukyoku@npo-agera.org

[母子家庭の母に対する在宅就業支援ブロック別研修会] 参加申し込み書

特定非営利活動法人あごら 事務局 宛

送信先 F A X 番号 0 3 - 3 6 4 6 - 8 9 6 3

送信者

参加地区 参加地区に 印		3月19日(金)	大阪	クレオ大阪北
		3月23日(火)	札幌	かでの2・7
		3月24日(水)	東京	千代田区麹町区民館
		3月26日(金)	福岡	福岡商工会議所博多センター
貴団体名				
参加者	所属			ご氏名
連絡先	電話番号			
	E-mail			
ご質問など				

E - m a i l でお申し込みの場合

上記表の必要事項の内容をメールにて以下にご送信ください。

jimukyoku@npo-agora.org

お申し込みの場合、確認のメールを差し上げます。

研修会場

大阪： クレオ大阪北

2010年3月19日(金) 10時~16時 研修室

〒533-0023 大阪市東淀川区東淡路1丁目4番21号

電話 06-6320-6300 Fax 06-6320-7575

アクセス：阪急京都線・千里線(地下鉄堺筋線乗り入れ)
「淡路」駅(東出口)下車、南東へ徒歩約10分



札幌：かでの2・7 北海道立道民活動センター

2010年3月23日(火) 10時~16時 1020会議室

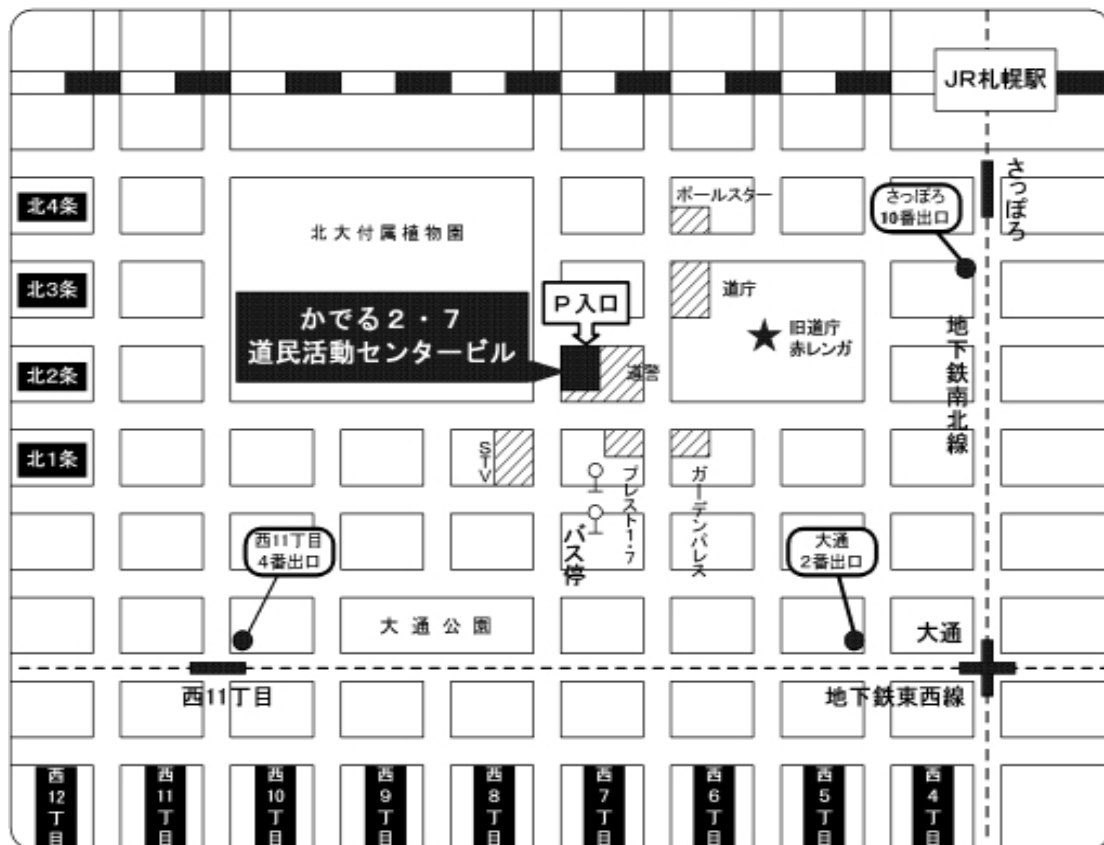
〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 道民活動センタービル

電話 011-204-5100

アクセス：JR札幌駅徒歩7分

地下鉄さっぽろ駅(10番出口)6分、大通駅(2番出口)6分

西11丁目駅(4番出口)6分



東京：千代田区麹町区民館

3月24日(水) 10時~16時 B1F洋室B

〒102-0083 東京都千代田区麹町2-8

電話 03-3263-3831

アクセス：東京メトロ半蔵門線半蔵門駅から徒歩5分

東京メトロ有楽町線麹町駅から徒歩5分

都バス麹町2丁目から徒歩5分



参考資料：

在宅就業の社会的意義

これからの社会のセーフティネット

母子家庭の母については、就業経験が少なかったり、結婚・出産により就業を中断していたことなどにより、就職・再就職に困難を伴うことが多く、就業してもパートなどの不安定な雇用条件にあることが多い。特に最近の厳しい雇用情勢の中、能力開発をはじめとする就業支援の一層の拡充が求められている。

家庭と仕事の両立を図りやすい働き方である「在宅就業」は、家事や子育ての負担を一人で負うことになる母子家庭の母にとっての良質な就業形態として、その確立が期待される。さらに、「在宅就業」は、高齢者や障害者にとっても、生活を向上させる大きな効果が見込まれる。

「生活」と「働くこと」に一生懸命な人々を応援するセーフティネットとして、「在宅就業」の拡大は、普遍的な意義を有する。

活力ある社会への貢献

少子化が進行する中で、我が国の人的資源をフルに活用し、また、ひとりひとりの能力開発を進めることは、重要な課題である。

在宅就業者グループによる起業の例も多く、あるいは、業務の性格上ITの活用と密接な関係のある「在宅就業」は、経済への貢献という点でも、大きな可能性がある。また、通勤の軽減による環境負荷の軽減など、期待は大きい。

地域再生への貢献

「在宅就業」は、「地域での生活」と「働くこと」の距離を縮める効果があり、地域住民ひとりひとりのつながりを深める。

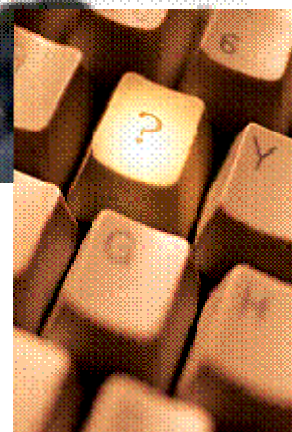
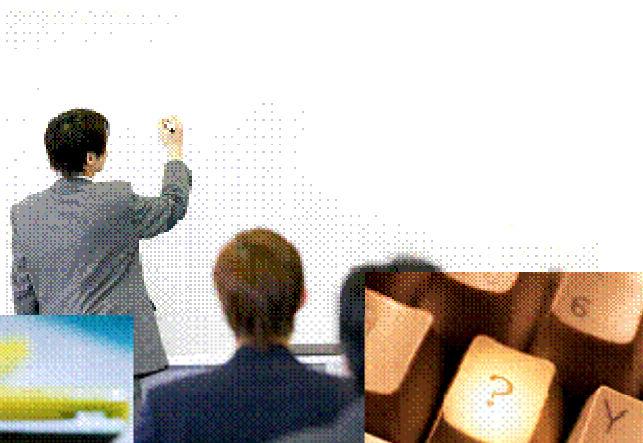
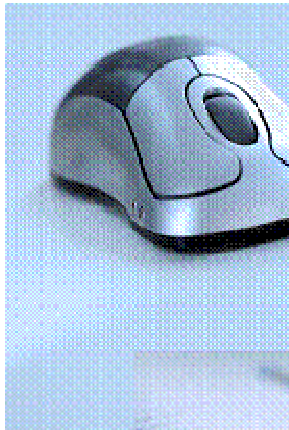
また、「在宅就業」は、就業者が家にこもることを意味しない。地域にワークステーションを設ければ、その周りには地域への新しい参加者が集うことになる。

「在宅就業」は、地域づくり・地域再生の観点からも、様々な可能性を有している。

参考資料：

母子家庭の母親に対する在宅就業スキル研修会

実施ガイドライン



目次

1. はじめに	2
1.1. 「在宅就業スキル研修会」実施ガイドラインの目指すもの	3
1.2. 在宅就業の現状	4
1.3. 在宅就業者に求められるスキル	7
2. 研修会開催までの流れ	10
3. 在宅就業スキル研修会の企画・立案	12
3.1. 在宅就業スキル研修の実施内容	13
3.2. 在宅就業スキル研修のカリキュラムの設定(参考例)	19
3.3. 受講者の費用負担の検討	21
3.4. 在宅就業スキル研修会の企画・立案シート	22
4. 在宅就業スキル研修会の事前準備	24
4.1. 研修会に必要な資源の確保	25
4.2. 託児の必要性	29
4.3. 受講者の募集	30
4.4. 在宅就業スキル研修会の事前準備チェックシート	32
5. 在宅就業スキル研修会の実施	34
5.1. 会場等の設営	35
5.2. 研修会当日の事務(流れ)	37
5.3. 研修実施時の留意点	38
5.4. 託児の際の留意点	39
5.5. 受講者アンケートの実施と研修会のレビュー	39
5.6. 当日欠席者への対応	47
6. 在宅就業実務トレーニングの実施	48
6.1. 模擬在宅就業(実務トレーニング)の実施	49
6.2. 実務トレーニングの事例	50
6.3. 実務トレーニングを実施する体制	57
7. 参考資料	58